

高円宮杯2016ホッケー日本リーグ

【女子】第1節 第2日

開催日時

4月 17日(日)

会場

岐阜県グリーンスタジアム

天候

雨

【全試合結果】

第1試合 9:30～

山梨学院CROWNING GLORIES	2	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	立命館大学ホリーズ
1 勝 0 分 1 敗 勝点 3			勝点 0	0 勝 0 分 2 敗

第2試合 11:10～

コカ・コーラウエストレッドスパークス	8	$\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 3 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	駿河台大学 LADYBIRDS
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 0	0 勝 0 分 2 敗

第3試合 12:50～

南都銀行SHOOTING STARS	2	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	天理大学ベアーズ
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 3	1 勝 0 分 1 敗

第4試合 14:30～

東海学院大学	2	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	グラクソ・スミスクラインOrange United
1 勝 分 1 敗 勝点 3			勝点 3	1 勝 分 1 敗

第5試合 16:10～

ソニーHC BRAVIA Ladies	16	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 5 & - & 1 \\ 4 & - & 0 \\ 6 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	聖泉大学
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6			勝点 0	0 勝 0 分 2 敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

山梨学院CROWNING GLORIES

2

1

0

1

0

0

立命館大学ホリーズ

勝点 3

勝点 0

1 勝 0 分 1 敗

0 勝 0 分 2 敗

得点	3分#9河村、45分#22田中		
戦評	<p>山梨学院CROWNING GLORIESのセンターパスにより試合が開始された。開始早々3分、山梨学院は#9河村がリバースシュートを決め先制する。立命館ホリーズも攻撃を仕掛けるが得点には至らず第1Qを終える。</p> <p>第2Q、グランドコンディションの悪い中、同点に追いつきたい立命館は自分たちのペースでゲームを進めるも山梨学院の粘り強いディフェンスで得点をあげることが出来ない。その後も両チーム激しい攻防が続くが得点には結びつかず1-0のまま第2Qが終了する。</p> <p>第3Q、山梨学院はドリブルで切り込むが立命館GK#16紙本の好セーブにより得点できない。しばらく膠着状態が続くが44分山梨学院#22田中がヒットシュートを決め追加点をあげる。2-0で第3Qを終了する。</p> <p>第4Q、49分山梨学院が連続してPCを取得。#2中村のシュートをGK#16紙本が好セーブし得点にはならない。このまま試合は終了し山梨学院が2-0で勝利した。</p>		
	テクニカルオフィサー	苅谷和代	アンパイア
ジャッジ	熊崎里奈、藤田佳緒、山本佳奈	氏家健太	

第2試合

コカ・コーラウエストレッドスパークス

8

2

3

2

1

1

駿河台大学 LADYBIRDS

勝点 6

勝点 0

2 勝 0 分 0 敗

0 勝 0 分 2 敗

得点	7分#8小野、8分、54分#7三橋、18分#6太田、20分#19金藤、28分、40分#18藤井、、42分#13加藤		
	22分#4小川		
戦評	<p>駿河台大学LADYBIRDSのセンターパスにより試合が開始された。立ち上がりから両チームゴールを狙う。7分コカ・コーラ#8小野が強烈なヒットシュートを決め先制する。直後の8分#7三橋が右サイドでパスを受けてヒットシュートを決め2-0で第1Qを終える。</p> <p>第2Q、18分コカ・コーラはPCを取得。#6太田がリバウンドを押し込み3-0とする。さらに20分コカ・コーラは右サイドから細かいパス回しで#19金藤がシュートリードを広げる。1点が欲しい駿河台大学は22分PCを取得。#4小川が左下にドラッグシュートを決め1点を返す。28分コカ・コーラがPCを取得。#18藤井が豪快なドラッグシュートを決め5-1とリードを広げ前半戦を折り返す。</p> <p>第3Q、コカ・コーラの勢いは止まらず40分PCを取得。#18藤井のドラッグシュートがネットに突き刺さり追加点をあげる。42分、#13加藤が左サイドからヒットシュートを決め7-1で第3Qを終える。</p> <p>第4Q、コカ・コーラは幾度となくサークルに進出するが駿河台大学GK#12鈴木を中心に追加点を許さない。第4Q終了間際コカ・コーラはセンターリングから54分#7三橋がタッチシュートを決め8-1でコカ・コーラが勝利した。</p>		
テクニカルオフィサー	清水恭子	アンパイア	壽山由樹
ジャッジ	松原葉子、鈴木岳穂、大附紗也		藤原信幸

第3試合

南都銀行SHOOTING STARS

2

0

0

0

0

0

1

2

0

1

天理大学ベアーズ

勝点

6

勝点

3

2

勝

0

分

0

敗

1

勝

0

分

1

敗

得点	52分#8爲藤、60分#3眞鍋		
	36分#9江村		
戦評	<p>天理大学ベアーズのセンターパスにより試合が開始された。南都銀行SHOOTINGC STARSは激しい攻撃を仕掛けるが天理大学の粘り強い守備に阻まれ得点できない。その後もお互いに攻撃を仕掛けるが得点には結びつかず第1Qを終える。</p> <p>第2Q、19分天理大学は#10松本を中心にカウンターを仕掛けるが得点には結びつかない。23分南都銀行がPCを取得。#2高田のシュートは惜しくもクロスバーにあたり得点にはならない。その後も激しい攻防が続くが互いに得点することが出来ず0-0で前半戦を折り返す。</p> <p>第3Q、開始早々南都銀行がPCを取得するが得点にはならない。36分天理大学はカウンターから#9江村が押し込み先制する。追い付きたい南都銀行は果敢にゴールを狙うが天理大学GK#1中村の好セーブにより得点には至らず1-0で天理大学がリードし第3Qが終了する。</p> <p>第4Q、52分南都銀行#10大塚が右サイドからドリブルで突破しパスを受けた#8爲藤が冷静にゴールに押しこみ1-1となる。このまま試合が終わると思われたが南都銀行は#10大塚がドリブルで切り込みシュート態勢に入る。しかし、GK#1中村と接触し転倒、PSになる。これを#3眞鍋が落ち着いてゴール左下に決め2-1となり南都銀行が勝利した。</p>		
	テクニカルオフィサー	苅谷和代	アンパイア
ジャッジ	蔦木勝、勝又舞、河津来実	児玉茂樹	

第4試合

東海学院大学

2

1

0

0

0

1

1

0

0

1

グラクソ・スミスクラインOrange United

勝点

3

勝点

3

1

勝

0

分

1

敗

1

勝

0

分

1

敗

得点	4分#11小寺、42分#15富岡		
	43分#7狐塚		
戦評	<p>グラクソスミスクラインOrange Unitedのセンターパスにより試合が開始された。4分東海学院大学の流れるようなパス回しから#9鳥山のダイレクトパスに反応した#11小寺がタッチシュートを決め先制する。その後、共にPCを取得するも得点には至らず1-0で第1Qが終了する。</p> <p>第2Q、16分グラクソはPCを取得するも、チャンスを活かせず得点できない。東海はロングパスからカウンターを狙うが追加点には至らず第2Qを終了する。</p> <p>第3Qに入り互いに一進一退の攻防を繰り広げ、しだいに試合は膠着状態になる。そんな中42分東海は右サイドから攻め込みこぼれ球を#15富岡が押し込み追加点をあげる。直後の43分グラクソは素早い攻撃から左サイドを崩し#7狐塚がプッシュシュートを決め1点を返し2-1となり第3Qが終了する。</p> <p>第4Q、逃げ切りたい東海は#1井戸田を中心に全員守備で守りを固める。同点に追い付きたいグラクソは左サイドを中心に攻め込むが得点できず2-1で東海が勝利する。</p>		
テクニカルオフィサー	安枝和子	アンパイア	高橋英行
ジャッジ	松原葉子、熊崎里奈、関根由美子		戸塚洋介

第5試合

ソニーHC BRAVIA Ladies 16

1

-

0

1 聖泉大学

勝点

6

2 勝 0 分 0 敗

勝点

0

0 勝 0 分 2 敗

得点	11分、50分、59分#8深野、22分、52分#9永井、23分、25分、49分#4坂井、28分#3及川、29分#7小沢、31分、42分#20清水、44分、51分#10中島、57分#18永井、32分#5中川		
	30分#25尾田		
戦評	<p>ソニーHC BRAVIA Ladiesのセンターパスにより試合が開始された。たちあがり両チーム一進一退の攻防が続くが得点チャンスが得られない。11分ソニーは連続でPCを取得。#8深野がタッチシュートを決め先制する。その後も勢いに乗ったソニーは試合を優位に運び再々チャンスを作るが聖泉大学GK#30宮崎の好セーブにより追加点をあげれず1-0で第1Qを終了する。</p> <p>第2Qになってもソニーの猛攻は続く。22分ソニー#3及川のパスを#9永井が冷静にゴールを決め追加点をあげる。さらに23分25分とソニーはPCを取得。#4坂井が豪快なドラッグシュートを決めリードを広げる。28分29分と立て続けにソニーがPCを取得。#3及川と#7小沢がタッチシュートを決める。このまま第2Qが終わると思われたが30分聖泉大学#25尾田がリバウンドを決め6-1となり第2Qが終了する。</p> <p>第3Qになってもソニーの猛攻は続き31分#20清水、32分#5中川、42分#20清水、44分#10中島がシュートを決め10-1とし第3Qを終える。</p> <p>第4Qになってもソニーは攻撃の手を緩めず、49分#4坂井、50分#8深野、51分#10中島、52分#9永井、57分#18永井、59分#8深野が決め16-1でソニーが勝利した。</p>		
テクニカルオフィサー		清水恭子	アンパイア
ジャッジ		薦木勝、松原葉子、勝又佳蓮	
			山田恵美
			栗原崇